

《ふれあい広場・生活保全林》

「自然・人・動物」が調和した空間を・・・。

町営牧場のもつ広大な緑資源と、隣接する開陽台展望台からの景観や家畜などとのふれあいの場として広く地域住民に開放、提供しております。



【開放期間】

6月上旬から10月下旬

（午前9時から午後4時30分まで）

（上記以外の時間は、入りの門を
閉めますのでご注意ください。）

【施設】

広場、遊歩道、休憩施設（あずまや）

水飲み場、トイレ（車イス利用可）

駐車場（乗用車13台収容）2箇所

開陽台の西側に広がる開陽台牧場は、東京ドーム約100個分の広さを有する草地に約1000頭の乳用牛を放牧しています。その広大な牧場の一画には自然環境をそのまま生かした広場を中心に、長さ2,600mの遊歩道があり、深緑の草原に放牧されている牛を近くで見ることができ、広場周辺や自然林（保全林）の植物や野鳥・昆虫などの自然観察も楽しめます。

広場には駐車場を完備し、車イスでも利用可能な休憩施設やトイレもあり、川のせせらぎを聞きながら自由に休んだり遊んだりすることができますので、どうぞご利用ください。

○広場及び保全林の中には町の中では見ることができない植物や昆虫、野鳥などを観察することが出来るほか、保全林内の遊歩道を散策することにより川を挟んで森林浴を楽しむことも出来ます。



休憩施設（あずまや）



遊歩道（開陽台展望台から）

